

【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科・福祉心理学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
精神保健福祉の原理A		選択	2	1	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
宮澤 江梨子	講師控室	kyoumu	随時メールで質問等受付		
授業の目的・概要	<p><目的>障害者福祉の基本的枠組み(理念・視点・関係性)について理解し、さらに精神保健福祉士が対象とする「精神障害者」の定義と障害特性を理解する。また、精神障害者らの社会的立場や処遇内容の変遷を踏まえ、それに対する問題意識をもつ価値観を体得することを目的とする。</p> <p><概要>教科書を中心に、障害者福祉の理念・概念や社会的排除と社会的障壁について、適宜、別資料や新聞記事も用いて解説する。Microsoft Teams を用いた遠隔授業を行う。</p>				
授業形式・方法	<input type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・レポート <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> その他 ()				
学習上の助言	事前に教科書を読んでおくことよ。精神保健福祉の基本となる知識が多いことから、疑問がある場合には積極的に質問をし、正しく理解できるように取り組むことが望ましい。				
教科書	最新 精神保健福祉士養成講座 5 精神保健福祉の原理/編:一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟/中央法規出版				
参考書	特になし。				
外部教材	特になし。				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	障害者福祉の理念について理解し、説明することができる。			HSU(1)、HC(5)	
②	「精神障害」と「精神障害者」の概念について理解し、説明することができる。			HSU(1)、(2)、HC(3)、(5)	
③	精神障害者の排除と障壁における歴史と構造について理解し、説明することができる。			HSU(1)、(2)、HC(3)、(5)	
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	オリエンテーション:講義概要・進め方・評価方法等を理解する。	同時双方向型授業	序章を読む。	4	
2	<第1章 障害者福祉の理念と歴史的展開> 障害の捉え方と障害者福祉の理念について学ぶ①	同時双方向型授業	教科書、配布資料による復習と次回講義範囲を予習する。	4	
3	障害の捉え方と障害者福祉の理念について学ぶ②	同時双方向型授業	教科書、配布資料による復習と次回講義範囲を予習する。	4	
4	障害者福祉の歴史的展開について学ぶ	同時双方向型授業	教科書、配布資料による復習と次回講義範囲を予習する。	4	
5	<第2章 精神障害と精神障害者の概念> 制度における「精神障害者」の定義について学ぶ	同時双方向型授業	教科書、配布資料による復習と次回講義範囲を予習する。	4	
6	国際生活機能分類(ICF)と精神障害について学ぶ	同時双方向型授業	教科書、配布資料による復習と次回講義範囲を予習する。	4	
7	精神障害の「障害特性」について学ぶ①	同時双方向型授業	教科書、配布資料による復習と次回講義範囲を予習する。	4	
8	精神障害の「障害特性」について学ぶ②	同時双方向型授業	教科書、配布資料による復習と次回講義範囲を予習する。	4	
9	<第3章 精神障害者の排除と障壁をめぐる歴史と構造> 諸外国における排除の歴史とその後の展開について学ぶ	同時双方向型授業	教科書、配布資料による復習と次回講義範囲を予習する。	4	
10	日本における排除の歴史と構造について学ぶ①	同時双方向型授業	教科書、配布資料による復習と次回講義範囲を予習する。	4	
11	日本における排除の歴史と構造について学ぶ②	同時双方向型授業	教科書、配布資料による復習と次回講義範囲を予習する。	4	
12	日本の社会的障壁をめぐる課題とその克服への取り組みについて学ぶ①	同時双方向型授業	教科書、配布資料による復習と次回講義範囲を予習する。	4	
13	日本の社会的障壁をめぐる課題とその克服への取り組みについて学ぶ②	同時双方向型授業	教科書、配布資料による復習と次回講義範囲を予習する。	4	
14	精神障害の理解と支援にかかわる新たな潮流について学ぶ	同時双方向型授業	教科書、配布資料による復習と次回講義範囲を予習する。	4	
15	全体のまとめと振り返りを行う	同時双方向型授業	教科書、配布資料による復習を行う。	4	
試	定期試験 達成度評価・評価のポイントを参照				

【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科・福祉心理学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計	
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他		
		60	0	0	0	40	100	
総合力指標	知識・技術力	40	0	0	0	0	40	
	思考・推論・創造する力	10	0	0	0	10	20	
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0	
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0	
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0	
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	20	20	
問題を発見・解決する力		10	0	0	0	10	20	
評価のポイント			評価の実施方法と注意点				フィードバックの方法	
評価方法	行動目標							
試験	①	✓	定期試験を実施し、内容の理解度を問う。 試験範囲は講義内で説明を行う。 試験形式：筆記試験（60点満点）					Microsoft Teams を活用し、 フィードバックを行う。
	②	✓						
	③	✓						
	④							
	⑤							
	⑥							
レポート	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
成果発表	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①	✓	授業終わりに Teams の課題機能を使って提出をするリアクションペーパー(30点)及び授業態度や意欲(10点)を評価する。正当な理由のない欠席及びリアクションペーパー未提出は減点の対象とする。					リアクションペーパーについては、次回講義の始めにフィードバックを行う。
	②	✓						
	③	✓						
	④							
	⑤							
	⑥							
備 考								
他 担 当 教 員	なし							
教員の実務経験								
実践的授業の内容								
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉士国家試験受験資格取得の希望者は必ず履修すること。 ・Microsoft Teams を使った同時双方向型授業のため、授業時は通信容量が無制限の Wi-Fi 環境を推奨する。 ・今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によってシラバス変更の可能性はある。 							